

# アステオトイレ便器 (排水芯 120mm 対応)



メーカー管理用です。

防露便器

ヒーター防露便器

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

## 注意

- この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。
- 施工後は必ず試運転を行ってください。
- お客様に必ず本書と取扱説明書や保証書（ヒーター付便器の場合）をお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

## 安全のために守ってください！

便器を安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。施工前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けください。

### 用語の説明

**警告** . . . 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

**注意** . . . 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

## 警告

本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。  
※ 感電・火災の恐れがあります。  
(100V 電源使用の場合)



修理技術者以外の方は、分解したり修理・改造は行わないでください。  
※ 感電・火災・ケガの原因になります。  
(100V 電源使用の場合)



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。  
※ 感電の原因になります。  
(100V 電源使用の場合)



バスルーム内など湿気の多い場所には、設置しないでください。  
※ 感電・火災の原因となります。  
(100V 電源使用の場合)



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。  
※ 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。  
(100V 電源使用の場合)



ガタついているコンセントは使用しないでください。  
※ 感電・火災の原因になります。  
(100V 電源使用の場合)



● 交流 100V 以外では使用しないでください。  
● タコ足配線など定格をこえる使い方はしないでください。  
※ 火災の原因となります。  
(100V 電源使用の場合)



## 注意

陶器は割れものです。  
● 施工前に輸送中の破損がないことを確かめてください。  
● 施工後に施工段階での破損がないことを確かめてください。  
※ 破損部でケガをしたり、漏水により室内浸水の原因になります。



止水栓の調節と施工後の漏水点検を必ず行ってください。  
※ 漏水し、室内浸水の原因になります。



お客様にお渡りするまでに凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。  
※ 凍結破損で漏水し、室内浸水の原因になります。

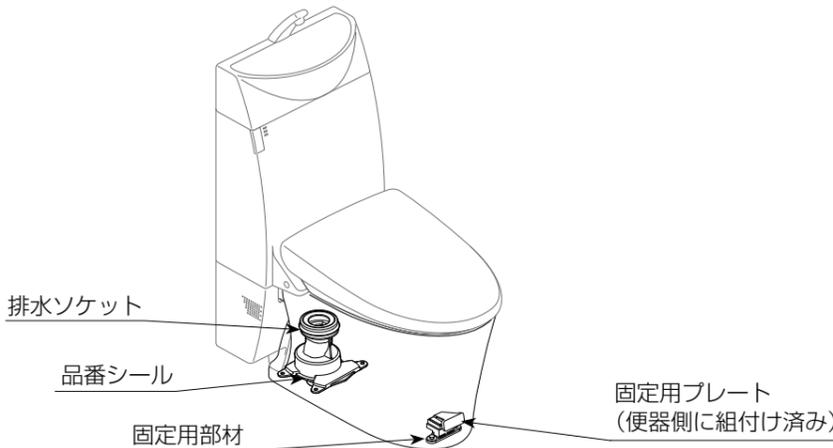


従来品から便器の施工方法が変更となりました。

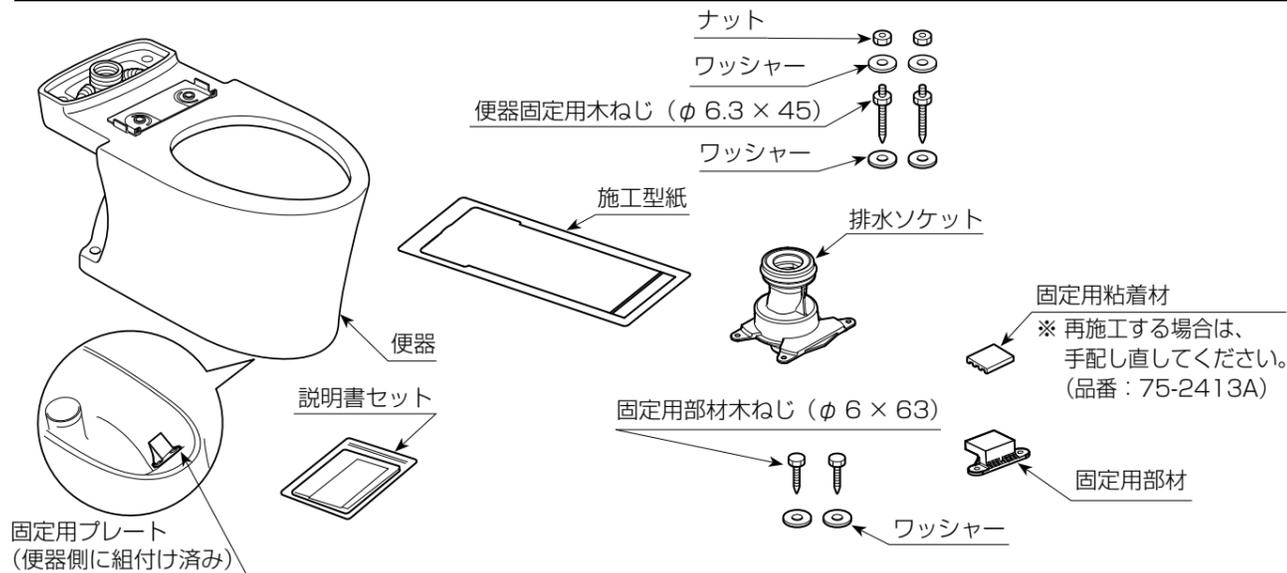
## 施工前の注意

- 排水芯 120mm 専用ソケットです。この排水芯をもつ主要な便器は次のとおりです。  
120mm: INAX カスカディーナ  
：リフォーム用便器（カスカディーナから取り替えを行った便器）
- 排水芯 120 mm 以外に、130 mm にも対応できます。この排水芯をもつ主要な便器は次のとおりです。  
130mm: TOTO CS760, CS761B (TOTO 社製便器に関する情報は当社調査結果です。)
- 鉛管には対応できません。

## 各部のなまえ



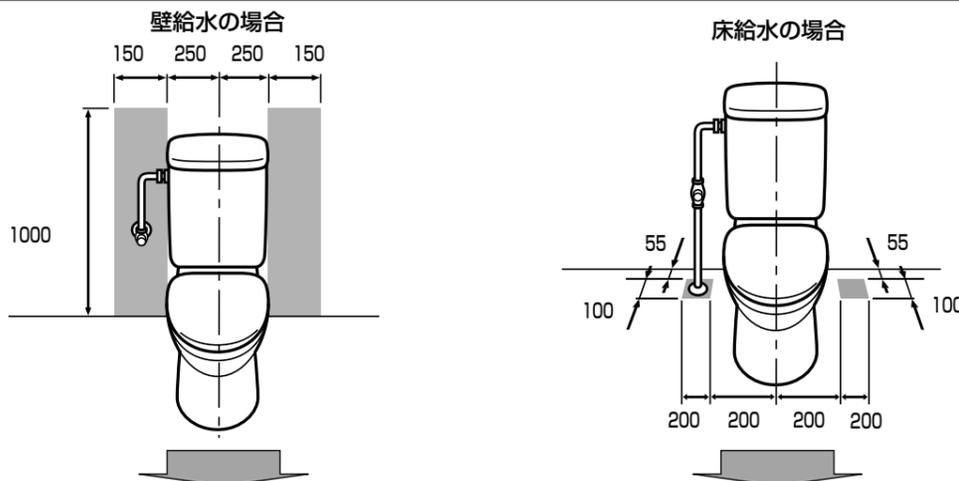
## 部品の確認 (梱包内容を確認してください。)



## 止水栓について

- 既設便器の止水栓の取付位置によっては、既存の止水栓を使用できない場合があることをご了承ください。
- 排水芯 120mm のカスカディーナ (C-1280, C-1480, C-1180) は、給水位置の変更が必要です。

### 止水栓の取付位置



既存の止水栓、またはタンクセットに同梱の止水栓を使用します。  
止水栓の向きは、接続時にホースが折れないように調節してください。

既存の止水栓は使用できません。  
タンクセットに同梱の止水栓を使用します。  
止水栓の向きは、接続時にホースが折れないように調節してください。

商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客様相談センターまで ナビダイヤル TEL 0570-017-173

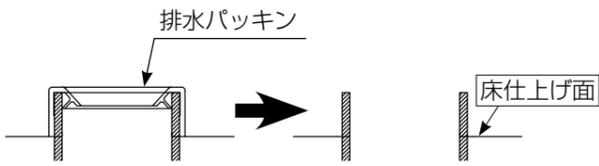
受付時間 平日 9:00 ~ 18:00 土・日・祝日 9:00 ~ 17:00 (ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く)

# 1 排水ソケットの取外し

## カスカディーナ (DC-1000 番台、DC-2000 番台) からの取替えの場合

### ●VU・VP100の場合

(1) 排水パッキンを外します。

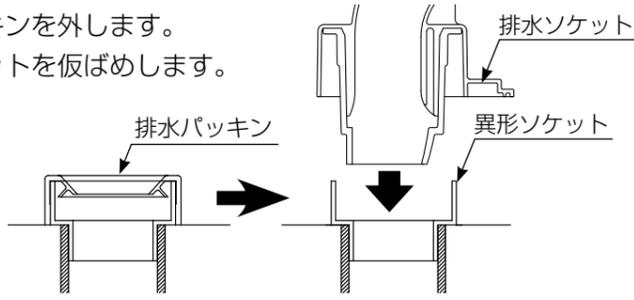


(2) 「ソケットの取付け」に進みます。

### ●VU・VP75の場合

(1) 排水パッキンを外します。

(2) 排水ソケットを仮ばめします。



(3) 排水ソケットが奥まで差し込める場合 (VU75)

→ 異形ソケットを外さずそのまま「ソケットの取付け」に進みます。

・排水ソケットが奥まで差し込めない場合 (VP75)

→ 接着してある異形ソケットを外してください。

### ※ 異形ソケットの外し方

まず、ゴミが排水管に落ちないように異形ソケット下に丸めたトイレトーパーを詰め、床面位置で切断します。次に配管にキズをつけないように注意しながら、異形ソケットにノコ歯で縦に切れ目を入れ、破片を取り外します。

## カスカディーナ (DC-1000 番台、DC-2000 番台) 以外からの取替えの場合

別途、変換アダプター (CF-200AD) が必要です。

変換アダプター (CF-200AD) に同梱されている施工説明書をご確認の上、古い排水ソケットを取り外してください。

# 2 ソケットの取付け

(1) 排水塩ビ管 (または変換アダプター) と排水ソケットの密着部

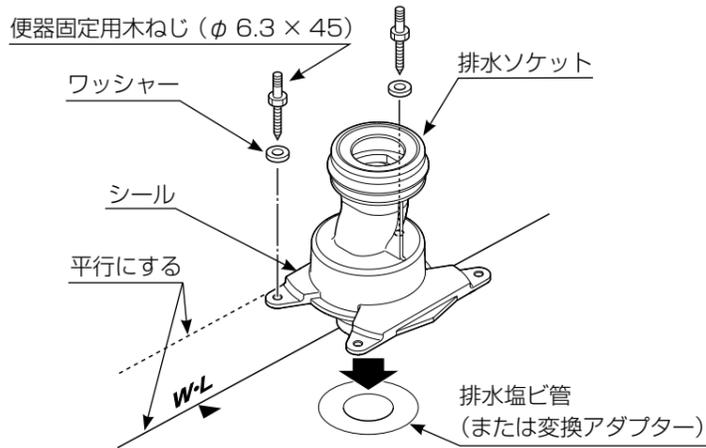
をきれいにし、両方に塩ビ管用接着剤を塗って接着します。

(2) 便器固定用木ねじで排水ソケットを床に固定します。

【床がタイルまたはコンクリートの場合】

下穴 (径 11、深さ 55) をあけ AY ボルト (AY-86DN) を使用します。

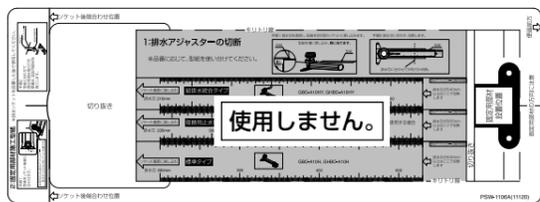
注意 1 参照 注意 2 参照  
注意 3 参照 注意 4 参照



# 3 施工型紙の切取り

(1) 施工型紙の「1. 排水アジャスターの切断」を切り取ります。

※ 切り取った排水アジャスター切断型紙は使用しません。



# 4 固定用部材の取付け

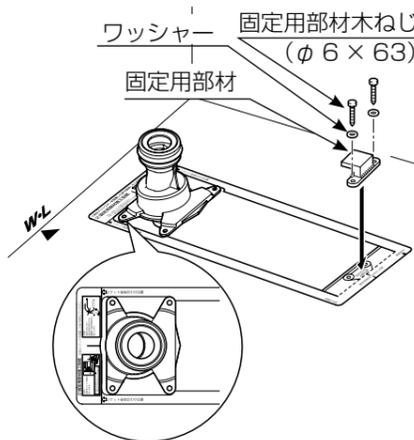
(1) 排水ソケット後面に型紙を合わせます。

固定用部材取付穴を罫書き、固定用部材の位置決めをします。

(2) 固定用部材を固定用部材木ねじで固定します。

【床がタイルまたはコンクリートの場合】  
下穴 (径 11、深さ 55) をあけ AY ボルト (AY-23W) を使用します。

注意 5 参照



# 5 便器の取付け

(1) 固定用粘着材を図のように凹凸部を下にした状態で、固定用部材の上に置きます。

※ 固定用粘着材は固定用部材の中心にくるように置いてください。 (注意 6 参照)  
※ 固定用粘着材に、水気や汚れが付かないようにしてください。



(2) 便器固定用木ネジのボルト部に便器の固定用穴を合わせた状態で便器の排水口を排水ソケットの排水ゴムジョイントに差し込み、便器前方を浮かせたまま位置合わせを行います。 (注意 7 参照)

(3) 便器前方をゆっくりおろし、固定用部材側の固定用粘着材と便器側の固定用プレート

(4) 便器前方を床に便器が付くまで押し下げます。

※ 便器をしっかり圧着させるための作業です。

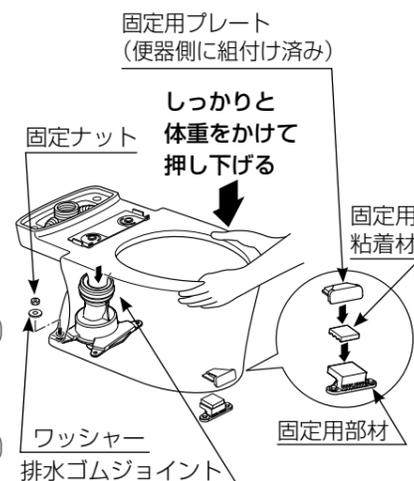
(5) 便器を軽くゆすり、便器先端が固定されていることを確認します。

※ 位置合わせがずれている場合は、便器前方を持ち上げて、位置合わせを行い、そのまま便器を押し下げて取り付け直します。 (注意 8 参照)

(6) 便器後部をワッシャーと固定ナットでしっかりと固定し取り付けます。

注意 9 参照 注意 10 参照

※ ヒーター付便器の場合は、ヒーターコントローラーを取り付けます。 (参考 1 参照)



**注意 1**  
排水ソケット、排水管の接着は確実に行ってください。すき間、ガタがある場合は、コーキング剤を使用してシール接着してください。  
※ 接着が不十分だと漏水、臭気漏れの原因となります。

**注意 2**  
排水ソケットを誤って落とさないようにしてください。  
※ 部材が破損し漏水の原因となります。

**注意 3**  
排水ソケットは必ず後ろ壁面に対して平行に取付けてください。斜めに取付けると便器が斜めに取り付きます。  
壁面 平行にする

**注意 4**  
ソケット下部のオリフィス部はサイホンを起こす重要な部分です。絶対に切断しないでください。  
※ 洗浄不良となります。

**注意 5**  
固定用部材に切粉等のゴミが付着しないようにしてください。付着している場合はきれいに除去してください。  
※ 便器の固定不良の原因となります。

**注意 6**  
気温が低い場合、固定用粘着材が固くなる場合があります。暖めて柔らかくしてからご使用ください。  
※ 固定用粘着材は、直接お湯に入れないでください。入れる場合は、ビニール袋等に入れて暖めてください。

**注意 7**  
便器の台座や排水口を排水ソケットの上に乗せないでください。  
※ ソケットが破損したり、パッキンを傷めて漏水の原因となります。

**注意 8**  
便器を外す際、便器後部にある便器固定ねじで便器を傷つけないように注意してください。

**注意 9**  
陶器に対するねじは締め過ぎないようにしてください。  
※ 陶器が割れる恐れがあります。

**注意 10**  
洗浄水口を傷つけたり、異物が混入しないようにしてください。

**参考 1**  
(1) 電源コードの長さを考慮してヒーターコントローラーの取付位置を決め、木ねじにて固定します。  
(2) 電源プラグをコンセント (交流 100V) に差し込み、電源ランプが点灯 (オレンジ色)、故障ランプ (赤色) が消灯していることを確認します。  
電源ランプ 故障ランプ  
ヒーターコントローラー  
木ねじ (φ4×25)  
電源プラグ